

七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校

No. 62

平成26年12月 1日

強歩大会

10月31日(金)、強歩大会が行われました。今年は天候にも恵まれ、生徒達はダムの周りの7.8kmをマイペースで歩きました。



七ヶ宿ダム堤体を元気に出発！

2年 庄子 昌利

今日は強歩大会で走りきってとても楽しかった。走りながら釣りをしている人に「何を釣っているんですか？」と聞いたらワカサギを見せてもらいました。疲れて私の体力がなくなってきた頃、長谷川先生にアクエリアスをもらいました。トンネルは暗く怖く感じました。怖かったからか、トンネルの所がすごく疲れたように思いました。

私がゴールしたらみんなが「よく頑張ったね」と言ってくれたのですごくうれしかったです。遠藤さんにも「頑張ったね」と言われて、少し照れました。

昼にはお弁当と豚汁が配られました。お弁当が豪華ですごく良かったです。それから豚汁が美味しかったので、三杯も食べてしまいました。豚汁を作ってくれたしげ子さんや遠藤さん達にとっても感謝しています。

今日の大会は、残念ながら2年生がみんな揃わず、学級委員長の私としては、みんなが揃って強歩大会に参加してもらいたかったと思いました。

これからも色々な事に私はチャレンジして行きたいと思います。私は今日の強歩大会を頑張れてすご

く良かったです。

12月にある修学旅行はみんなが揃って行けたらいいなと思いました。

今年もあとちょっとです。2年生みんなで頑張りたいです。



間もなくゴールですよ！

3年 山家 史織

今年の強歩大会は、朝からとても天気が良かったです。バスを旧ありや前で降りて、歩いて向かいました。歩いていると、くるっと丸まっている物があり、突いてみると赤ちゃんのヘビでした。先生に写真を撮ってもらいました。

スタート地点では、みんなやる気満々でした。



元気に選手宣誓

私は歩こうと決めていました。校長先生のピストルのドンという音と一緒にスタートしました。私は三人の友達と一緒に歩いていました。とても紅葉が綺麗でした。空気も澄んでいたと思います。みんなで行って、トンネルに入りました。トンネルはとても涼しかったです。そんな時事件が起きまし

た。なぜか一緒に歩いていた一人の友達が、トンネルの壁を蹴ってジャンプをしていました。ピョーンと飛び、その時は良かったのですが、足が地面に着いた時にグキッ・・・と捻ってしまったのです。最初は笑って走っていたのですが、友達が凄く足を痛そうにしていたので、大槻先生の車が来るまで一緒に待っていました。友達は無事に車に乗って行きました。周りの友達はどうも行ってしまったので、仕方なく、一人で歩いて行きました。少し寂しかったです。一人で歌を歌いながら歩きました。永井先生にはインタビューされ、少し照れながら答えました。



結構歩くのはしんどかったです。久しぶりにこんなに歩いたと思いました。

たまには、自然の中を歩くのもとても良いことなんだと思いました。れなと鮎子が強歩大会に出られなかったのは、とても残念だったけど、みんなと楽しくできたので良かったと思いました。豚汁がとても美味しく、おかわりをしました。



3年生みんなでハイ・ポーズ！

残りの行事もあと2つになりました。球技大会では、3年生みんなの心をつにして頑張りたいし、スキーもかなり上手くなったので、楽しみたいと思っています。みんなが揃って残りの行事ができれば良いと思います。とても楽しく、とても疲れた高校生最後の強歩大会でした。

音楽祭

10月30日(木)、第24回七ヶ宿町学校音楽祭が活性化センターで行われました。七ヶ宿町の小・中と西山学院高校、そして七ヶ宿校の4校が参加しました。小・中と西山学院高校の児童や生徒は、素晴らしい合唱を披露してくれました。七校生も素晴らしいバンド演奏を披露しました。

また、司会進行は七校3年生の小野知美さんと松田利花さんが立派に務めてくれました。



七校生によるバンド演奏



司会の小野さんと松田さん

《余白》副校長

平成26年度も8ヶ月が経ちました。生徒達は、学校生活を積極的にしかも和気あいあいに過ごしています。

学習は勿論のこと、学校行事でも一人ひとりが役割を自覚し、行動しています。特に3年生のリーダーシップには感心しきりです。

行事を通して各学年、さらには七校の団結力も強まってきていると実感しています。